

卒業生講演会



11月9日（木）、2年生対象の、本校卒業生による講演会を実施しました。今回は36回生の伊藤隼人さんにお話しいただきました。伊藤さんは大学卒業後、体育科の非常勤講師を経て、青年海外協力隊の一員として、ルワンダで2年間活動をされました。日本とは全く違う風土での生活、そこで教育を行うことの難しさ、そして成果といった内容が、明るく、活力を持った口調で語られていきました。

最後は、世界の広さという視点で話がまとめられ、自分の今の生活を見直すこと、他の世界にも目を向けていくことの大切さが語られました。2年生は皆真剣に聞き入っていました。講演後は各生徒から、

- ・ルワンダの事をいろいろ教えてもらって、自分が今どれだけありがたい環境にあるのかを改めて感じた。進路をまだ悩んでいるから、今日教えてもらったように視野を広くして考えてみようと思う。
- ・アフリカの国についてはユニセフのCMなどで少し見聞きした事がありますが、不便で貧しいという簡単なイメージしかありませんでした。実際に行って生活をされていた方からのお話を聞くことで、より話に現実味を持ってましたし、自分の生活を少し見直したいと思うきっかけにもなりました。
- ・言語も文化も違う国へ行って、その地域の子どものために体育を教えていたという話を聞いてすごいなと思った。自分もやりたいことは突き詰めてやっていきたいと思った。

といった、前向きな感想が寄せられていました。